

# Splashtop(スプレントップ)が リモートワークを変える

ここ数年來の流れである「働き方改革」に加え、新型コロナウイルス感染拡大の影響から、ビジネス様式は大きく変化した。特にリモートワークについては感染リスク対策だけでなく、業務内容や目的に応じて働く「場所」や「時間」の選択が可能になったことで、新たなビジネススタイルとしてさまざまな場面で話題となっている。この流れの中、ドコモが推奨するリモートアクセスサービス「Splashtop (スプレントップ)」に大きな注目が集まる。

スプレントップは、外出先や自宅などさまざまな場所から会社(オフィス)のパソコンにリモート接続し、簡単に画面操作ができるサービス。導入も簡単で、サーバーは不要。必要となるアプリケーションは「接続元」と「接続先」

のみで、申込後すぐに安全で快適

なりリモートワーク環境が構築される。さらにリモートアクセス機能だけでなく、遠隔地にあるパソコンのサポート機能やメンテナンス・

システムの監視、管理、保守機能、IT管理者のためのサポートツ

ルなど、利用用途は多岐にわたり、働き方改革を促進できるのが大きな特長だ。このほかにも①リモ

ート接続先事務所パソコンや自宅・外出先で操作する手元側デバイス

などさまざまなデバイスに対応②ライセンス(契約)はユーザー単

位で接続元も接続先も複数デバイス利用可能③最新技術により圧倒

的なパフォーマンスと高い安全性を実現する画面転送(高速描写)

④負荷に応じてサーバーが増減するオートスケーリング対応のサー

ビス安定稼働、などが特筆すべき

ポイントだ。特に③画面転送については、技術改良が進みアクセススピードも向上、いわゆる「サクサク感」が大きくアップした。

また、気になるセキュリティ対策については、SSLによる暗号化通信やユーザーが設定したセキュリティコードによる2段階認証機能、自動ログオフなど、堅牢なセキュリティを担保した上で、利便性を損なうことなく活用できる。

## リモートワークがさらに身近に

導入先は自治体や流通、運輸、教育、製造など多岐にわたり、最近ではアニメ制作会社の現場でも利用されるなど、その利便性の高さがうかがえる。具体的な導入事例として在宅ワークの場合、コロナ禍でのリスク対策としての在宅ワーク。全社員のリモートワークに向けての幹部社員からの導入。CAD設計者やデザイナーの利用。妊婦・育児者からの導入などが挙げられる。在宅ワーク以外では、出張・訪問先や移動中での利用(隙間時間の有効活用)。工事現場や工場・倉庫、イベント会場



での利用など、あらゆるビジネスシーンで活躍する。ドコモではスプレントップの使いやすさ、利便性を実際に体感できる「14

日間無料体験トライアル」を実施。

このほかにもドコモでは、全国どこでも内線を取れる「オフィスリンク」や最新のOfficeをクラウド上で提供する「Microsoft 365」[LINE]とつながる唯一のビジネスコミュニケーションツール「LINE WORKS」クラウド型Web会議サービス「sMeeting」など、リモートワークをサポートするさまざまなシステムを提供している。「いつでもどこでもセキュアに」。リモートワークがさらに身近になる。

**14日間無料トライアル実施中!**  
まずはお気軽にお問い合わせください  
Splashtop ドコモ・システムズ 検索